

分会情報

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会
No.1 5 2 2 0 1 6 . 4 . 8
発 行 責 任 者 松 本 幸 一
編 集 責 任 者 教 宣 部

作業者の疲労もお構いなし、アリバイ的な休憩変更反対！

4月5日、大阪仕業検査車両所において、大幅な休憩時間の変更が発生しました。

仕業A班の休憩時間は所定では（0：15～0：30）ですが、それを（2：30～2：45）に変更したのです。会社はダイヤ改正の説明会で、業務の都合上、多少の時間変更はあると説明していましたが、これまで2時間以上の休憩変更はありませんでした。

この大幅に休憩時間を変更させた理由は、仕業施行本数と構内停電に起因しています。それは、この日は、構内停電が2：30から予定されており、この2：30までに仕業検査を終わらせるためには、構内停電までの間に15分の休憩をいれることができなかつたからです。そこで、無理やり停電後に休憩を移動させたのです。まさに作業者の疲労も考えずに「ただ休憩をさせた」というアリバイ的な休憩変更だったのです。

仕業検査の割振りの責任者は誰だ！

会社は、ゆとりのない仕業検査にさせたいのか！

大阪仕業検査車両所の仕業担当は、3月26日のダイヤ改正からA班、B班、C班の3班集体になり、C班の仕業検査は3本まで可能な勤務体制となりました。

この日、仕業検査は23本が予定されており、誰もがA班10本、B班10本、C班3本だと思っていました。この割振りだと各班は仕業検査時間にゆとりが生まれ、あせらずに仕業検査ができ、休憩時間も所定で取れるはずでした。

しかし、会社（当直？指令？）はA班11本、B班10本、C班2本の仕業検査を指示してきたのです。そのため、A班には時間的に全く余裕がなくなり、大幅な休憩時間変更をしなければ終わらない事態となったのです。

一方、C班は、庫の番線に空きがあり、しかも未仕業の電車があつたにも関わらず、1時間30分も待機することとなりました。この待機時間は、十分に仕業検査を1本施行できた時間です。

そこで、現場の社員は「なぜC班に仕業検査を3本させないのか」と質問しました。しかし、会社はまったく答えようとしません。

私たちは、C班の仕業検査3本の固定を求めます。そうすれば、各班に時間的な余裕が生まれ、所定の休憩時間も取れることになるのです。

私たちは現場社員の意向を無視し、安全無視、業務優先の業務の割振りや休憩時間変更に対抗していきます。この事態に対し再度の説明を求めます！！